

別紙 20

【薬効分類】 219 その他の循環器官用薬

【医薬品名】 フィネレノン

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行			改訂案		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） イトラコナゾール、ポサコナゾール、ポリコナゾール、リトナビルを含有する製剤、ダルナビル、ホスアンプレナビル、コビシスタットを含有する製剤、クラリスロマイシン、エンシトレルビル、ロナファルニブを投与中の患者			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） イトラコナゾール、ポサコナゾール、ポリコナゾール、リトナビルを含有する製剤、ダルナビル、ホスアンプレナビル、コビシスタットを含有する製剤、クラリスロマイシン、エンシトレルビル、ロナファルニブ、 <u>セリチニブ</u> を投与中の患者		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
イトラコナゾール ポサコナゾール ポリコナゾール リトナビル含有製剤 ダルナビル ホスアンプレナビル コビシスタット含有製剤	本剤の血中濃度が著しく上昇するおそれがある。	CYP3Aを強く阻害することにより本剤のクリアランスが減少する。	イトラコナゾール ポサコナゾール ポリコナゾール リトナビル含有製剤 ダルナビル ホスアンプレナビル コビシスタット含有製剤	本剤の血中濃度が著しく上昇するおそれがある。	CYP3Aを強く阻害することにより本剤のクリアランスが減少する。

クラリスロマイシン			クラリスロマイシン		
エンシトレルビル			エンシトレルビル		
ロナファルニブ			ロナファルニブ		
			<u>セリチニブ</u>		